

東京 TS ネットセミナーVol.13 開催レポート（2024年3月16日開催）

3/16(土)「依存症の人と幸せを考える」というテーマでセミナーを行いました。当日の講師は立正大学教授の丸山泰弘さん、北陸 HIV 情報センターの西念奈津江さん、三重ダルク代表の市川岳仁さんです。

丸山さんには日本や海外の薬物政策を取り巻く状況やドラッグコート、ポルトガルでの薬物使用の非犯罪化・非刑罰化の話題を中心に話して頂きました。大麻取締法での検挙人員の増加を他の薬物事犯の検挙人員と合わせて捉えなおした結果、全体の薬物事犯の検挙人員では過去と比べて、あまり変化が起きていなかったということや、ドラッグコートが抱える問題点等とても勉強になりました。

西念さんには、西念さんが行っている「問題解決しない事例検討会」のお話をして頂きました。解決をせず、クライアントを理解するための仮設を作る場としての事例検討をすることや、この事例検討会は、単に仕事のおしゃべりとして行うことができるという考え方が面白かったです。

市川さんには依存症と言われる人々のバックグラウンドや DARC の役割、回復、市川さん自身や市川さんが関わる人々が感じていること等を話して頂きました。特に、回復についてのお話が面白かったです。回復を助けるものがありつつも、回復とはだれにも語りえないし、語りきってはいけないものなのだと感じました。

薬物、依存症、人、政策などに関わる多様な先人の方々から話を聞いて良かったです。

東京 TS ネット学生サポーター 鈴木祐人